

英語 関係代名詞 英作文：人・もの・自分の文

なまえ _____

who・which・目的格を つかって 名詞の あとから 書く（書く）

ひづけ _____

きまり 身近な 人・ものを 名詞のあとから 3文 書く

who

1文め

The nurse who helps is Mika.

～する 人を who で

which

2文め

The desk which is old is mine.

～する ものを which で

目的格

3文め

The desk which I made is big.

～が した ものを 主語+動詞で

身近な 人・ものを 名詞の すぐあとから 説明して 3つの 文に 書く。who・which・that を つかう。

- ・ 1と2に 3文ずつ（ぜんぶで 6文）、名詞の すぐあとから 説明して 書こう。
- ・ 1は 身近な 人・もの、2は 家族・友だち・自分。きまり枠の 文は うつさない。
- ・ who・which・that を つかう。大文字と・も 書く。

1 身近な 人・ものを 3つ 書く

(1) 人を who で 説明して 書く。（名詞+who+動詞）

→

(2) ものを which で 説明して 書く。（名詞+which+動詞）

→

(3) 自分が した ものを 説明して 書く。（名詞+which+I+動詞）

→

2 家族・友だち・自分の ことを 3つ 書く

(1) 家族や 友だちを who で 説明して 書く。（名詞+who+動詞）

→

(2) 家族や 友だちの ものを which で 説明して 書く。（名詞+which+動詞）

→

(3) 家族が した ものを 説明して 書く。（名詞+which+主語+動詞）

→

見直し

☐ 名詞の すぐあとから 説明した ☐ 動詞を 名詞に あわせた まちがい（ ）文



英語 関係代名詞 英作文：人・もの・自分の文【こたえ】 なまえ _____

who・which・目的格を つかって 名詞の あとから 書く（書く） ひづけ _____

きまり 身近な 人・ものを 名詞のあとから 3文 書く

who The nurse who helps is Mika.
1文め ~する 人を who で

which The desk which is old is mine.
2文め ~する ものを which で

目的格 The desk which I made is big.
3文め ~が した ものを 主語+動詞で

身近な 人・ものを 名詞の すぐあとから 説明して 3つの 文に 書く。who・which・that を つかう。

1 身近な 人・ものを 3つ 書く

(1) 人を who で 説明して 書く。(名詞+who+動詞)

→ **The man who cooks fish is my uncle.**

(2) ものを which で 説明して 書く。(名詞+which+動詞)

→ **The clock which shows the time is mine.**

(3) 自分が した ものを 説明して 書く。(名詞+which+I+動詞)

→ **The letter which I sent is on the desk.**

2 家族・友だち・自分の ことを 3つ 書く

(1) 家族や 友だちを who で 説明して 書く。(名詞+who+動詞)

→ **The woman who buys fish is my mother.**

(2) 家族や 友だちの ものを which で 説明して 書く。(名詞+which+動詞)

→ **The map which shows the town is mine.**

(3) 家族が した ものを 説明して 書く。(名詞+which+主語+動詞)

→ **The dictionary which my brother used is mine.**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

採点: 1と2を 別々に 10点。3文とも 名詞の すぐあとに who・which・that の 節が あり、動詞・大文字・、も あって 10点。

6点: 3文の うち まちがいが 1か所だけ。0点: 2か所以上、または 関係代名詞が ない。

答えは 自由。答え面の 文は れい。目的格は which・that・省略の どれでも 正解(ただし 名詞の すぐあとに 説明を 書く)。